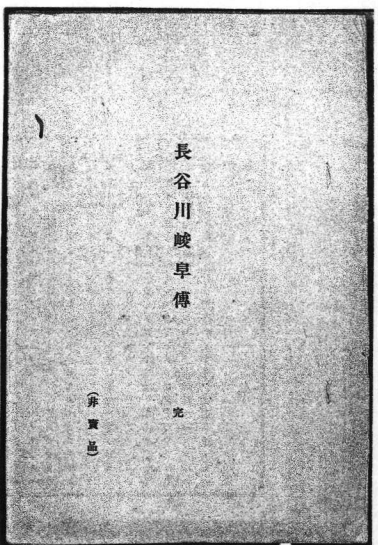


長谷川峻卓 はせがわ しのぶ 高松藩士。享和二年十一月十四日讃岐國生れ、明治二年九月二十五日歿（一八三二—七〇）。本姓松崎、諱秀顯、字邦傑、幼名安次郎、初名秀芳、通稱京右衛門。變名丸岡淪。藩主松平頼忠の近侍。のち脱藩。藤田東湖、會澤正志齋等と親しく、國事を奔走。安政の^よ大獄では吉田松陰と同囚と、文久二年獄を解かれ再び藩政に與る。文獻、天野御民撰著『長谷川峻卓傳（附遺稿）』（明治二十五年二月跋、香川・天野御民出版）等。



長谷川峻卓傳

光

(非賣也)